

日本水環境学会COVID-19タスクフォース 第2回Webセミナー 「COVID-19タスクフォースの成果と下水疫学の将来展望」

■目的

昨年5月の発足以来、日本水環境学会COVID-19タスクフォースは新型コロナウイルスの下水疫学調査に取り組んできました。9月末での活動終了を迎えるにあたり、これまでのタスクフォースの活動の成果、調査研究を紹介し、下水疫学の将来展望を議論するためのwebセミナーを開催いたします。

■日時 2021年9月16日(木) 14:00～17:40

■主催 : 日本水環境学会COVID-19タスクフォース

■会場 : Zoom webセミナー

■参加費・定員 : 無料・500名

■申込締切 : 2021年9月16日(木) 12時

■申込方法 : 以下URLからご登録をお願いします。登録されたメールアドレスへ、Zoomの接続先が送信されます。
登録用URL (https://zoom.us/webinar/register/WN_08ZgFALYTUGHoNDTeNq2cQ)

■問い合わせ先 : COVID19タスクフォース事務局 tf19@jswe.or.jp

■プログラム :

14 : 00-14 : 05 開会挨拶

日本水環境学会 会長 西嶋渉

14 : 05-14 : 10 **タスクフォースの活動の概要**

日本水環境学会COVID-19タスクフォース幹事長 金沢大学 本多了

14 : 10-14 : 45 **セッション① 下水中の新型コロナウイルスの分析方法** (オーガナイザー: 山梨大学 原本英司)

1. 下水中の新型コロナウイルス遺伝子検出マニュアルの紹介 (山梨大学 原本英司)
2. 新しいウイルス分析技術の紹介
 - ・パッシブサンプリングの紹介 (京都大学 井原賢)
 - ・高感度検出技術の紹介 (北海道大学 北島正章)
 - ・新型コロナウイルス変異株の一斉検出法の紹介 (山梨大学 原本英司)

14 : 45-15 : 35 **セッション② 下水疫学調査の実施状況** (オーガナイザー: 北海道大学 北島正章)

1. 日本各地における下水中の新型コロナウイルス調査の概要報告 (タスクフォースメンバー)
2. 質疑応答および総合討論 (北海道大学 北島正章)

15 : 35-15 : 55 **セッション③ 下水疫学データの活用**（オーガナイザー：東北大学 佐野大輔）

1. 陽性カウント数を用いた療養者数の増加確率予測：船橋市の事例（金沢大学 本多了）
2. 下水中ウイルス検出率を用いた陽性判定者数推移予測：仙台市の事例
（東北大学 佐野大輔）

休憩

16 : 15-16 : 30 **セッション④ 下水疫学の将来展望**

東京大学 片山浩之

16 : 30-17 : 30 **パネルディスカッション**（コーディネーター：金沢大学 本多了）

「下水疫学による感染症流行情報把握の社会実装に向けた動きと展望」

17 : 30-17 : 40 閉会挨拶

日本水環境学会COVID-19タスクフォース代表 東北大学 大村達夫